

2024年度 「経団連推薦社内報審査」 作品募集のご案内



経団連事業サービス社内広報センターでは、1966年より毎年「経団連推薦社内報審査」を実施しており、本年度で59回目を迎えます。本審査は、経営に資する社内広報活動の推進を目指し、担当者の日ごろの活動を評価・奨励することによって、社内報のレベルアップを図ることを目的としています。

「雑誌・新聞型社内報」「Web社内報」「映像社内報」の3部門で作品を募集します。

発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が的確に反映され、応募作品がそれをどれだけ実現できているかなどを複数の審査委員が多角的に審査します。さらに、優秀賞、総合賞、企画賞、奨励賞ほか各賞を選定し、表彰します。

理念やビジョンの浸透・共感に従業員の行動変容につながり、ひいては組織の成長や変革の原動力となります。社内広報活動への期待、社内広報が果たすべき役割はますます大きくなっています。

ぜひ、貴社・貴団体における社内広報活動の充実・発展に本審査をご活用ください。ご応募をお待ちしております。

2024年度「経団連推薦社内報審査」応募要領

3部門の審査に 共通する事項

審査対象

日本国内において企業、団体などが発行・配信している社内報
※審査申込書に記載いただいた内容を基本情報として、応募作品を審査いたします。

対象期間

2023年10月～2024年9月に発行・配信された作品

対象言語

日本語
※英語併記や多言語対応の社内報は、グローバル化やダイバーシティへの対応姿勢について評価します。

応募方法

経団連事業サービス

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

社内広報センター

↳ 経団連推薦社内報審査

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp/seminar/cat8/cat1/>

こちらから各部門の審査申込書をダウンロード/
コピーを保存してください。

- 審査申込書のPDFファイルは、Adobe Acrobat Readerで入力が可能です。Wordファイルをご希望の方は、syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jpまでご連絡ください。
- 審査申込書に必要事項をご入力/ご記入いただき、A4判両面印刷のうえ、応募作品と合わせてご送付ください（郵便、宅配便など）。

※個人情報・機密情報につきましては、当法人の個人情報保護規程などにに基づき、安全かつ適正に管理いたします。

【送付先】

〒100-8187
東京都千代田区
大手町1-3-2
経団連会館19階

経団連事業サービス
社内広報センター行

「経団連推薦社内報〇〇部門
審査申込書・作品在中」

必ず朱書きでお書き添えください。

応募締切

2024年9月26日(木) 必着

※審査申込書と応募作品を受領後、請求書をお送りいたします（10月下旬予定）。請求書の発送をもって審査受付とさせていただきます。

応募費用

社内広報センター会員

各部門1作品

38,500円（35,000円+消費税3,500円）

異なる部門2作品

69,300円（63,000円+消費税6,300円）

一般

各部門1作品

55,000円（50,000円+消費税5,000円）

異なる部門2作品

99,000円（90,000円+消費税9,000円）

※異なる部門2作品応募の場合は、必ず1梱包にてご送付ください。

賞について

優秀賞

総合賞の中から、特に優れている作品に授与します。また、優秀賞の中から、極めて優れていると認められた作品に、**最優秀賞**を授与します。

総合賞

企画・内容、文章表現、デザイン・レイアウトなどが総合的に優れている作品に授与します。

企画賞

独自の特長や優れたものがあると認められる作品に授与します。

奨励賞

編集面などに特に努力が認められる作品に授与します。

メディア ミックス 推進賞

複数の媒体での応募の中から、「明確な運営方針のもとに、媒体を連動させて適切な役割分担や使い分けを行い、効果的に活用している顕著な例」として認められた企業・団体に対し、上記の作品賞とは別に授与します。

審査委員 特別賞

基準を定めず、先駆的な取り組みなど、ふさわしい事例として審査委員会にて認められた作品や企業・団体に授与します。

各部門の審査に関する事項

	対象	応募に必要なもの
1 雑誌・新聞型 社内報部門	雑誌・新聞型の社内報が対象です。PDF、eBookなど冊子形状のものを電子媒体で配信している場合も対象となります。別名称の社内報（発行頻度や区分が異なるもの）を制作されていて、いずれも応募をご希望の場合は、複数応募として承ります。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に発行された同名の社内報 2号分を各4冊、計8冊 ご送付ください（連続する2号でなくても差し支えありません）。複数応募の場合は、誌・紙名ごとに、申込書を作成の上ご応募ください。
2 Web 社内報部門	日本語を基本とするWeb社内報（イントラネット、SNS活用などを含む）で、PCやスマートフォン、タブレットなどの情報機器を通じて、社内広報活動の一環として提供されるコンテンツが対象です。社内電話帳やマニュアル集などの業務用ツール類は対象外となります。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に配信された作品を以下のいずれかの方法でご応募ください。 [1] サイトデータをDVDに保存する [2] サイトのキャプチャー画像をDVDに保存する ●詳細は下の※1、※2をご覧ください。 ●DVDは 同じものを3枚 ご送付ください。
3 映像 社内報部門	映像再生機器、PC、スマートフォン、デジタルサイネージなどを利用し、社内広報活動の一環として継続的に配信している映像社内報が対象です。Web社内報やイントラネット上で配信している動画も対象となります。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に配信された作品を保存したDVD（Windows PCで再生できるファイル形式）をご送付ください。 ●1 応募1作品（シリーズものなど同テーマ同タイトルの場合は複数可）にてお願いします。 ●DVDは 同じものを3枚 ご送付ください。

※1 Web社内報部門の応募方法

- [1] サイトデータをDVDに保存する
正しく表示されるかどうかご確認ください（ネットワークから切り離れたPCでも正しく表示されることを確認）。社外秘の情報は、部分的に消していただいても問題ありません。
- [2] サイトのキャプチャー画像をDVDに保存する
PDFやJPEGといった、Windows PCで開けるファイル形式でお送りください。社外秘の情報は、部分的に消していただいても問題ありません。

※2 Web社内報部門の応募データについて

サイトの全体像が分かるページとともに、**裏面の審査基準に合った内容が確認できるページ**を選んでお送りください。

【参考例】

- ・トップページ
- ・ニュース記事の一覧（トップページ以外にニュース記事の一覧ページがある場合）
- ・ニュース記事の例
- ・特集記事・スペシャルコンテンツ
- ・従業員登場型記事や双方向型企画
- ・その他特徴的な記事・コーナー、機能など

審査結果

- 採点結果および審査委員の講評は2025年2月下旬までに書面にてお送りいたします。
 - 審査結果を基に審査委員が協議のうえ左記の賞を選定し、表彰いたします。
- ※入賞作品については、表紙やトップページ、映像のキャプチャー画像などを審査終了後に発行する『経団連推薦社内報』選定結果報告に掲載いたします。また、新聞・雑誌型社内報部門の入賞作品につきましては、表彰式や一部のセミナーの閲覧コーナー、社内広報センターの社内報閲覧室に展示させていただきます。
- ※応募作品は原則としてご返却いたしません。

部門別審査基準

雑誌・新聞型社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	200点	計450点
		②読者に考えさせ、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	計550点
		⑤発行頻度とボリュームに適した特集や連載・定例企画が組まれている	100点	
		⑥企画のねらいが明確であり、説得力のある展開をしている	100点	
		⑦魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	50点	
		⑧的確な背景認識のもと、見出し、リード文、本文、脚注などが適切で分かりやすく、かつ効果的に伝わる表現になっている	100点	
		⑨見出し、リード文、本文、図版がバランス良く配置され、読みやすく、訴求力のあるレイアウトになっている	50点	
		⑩表紙の使い方に明確な意図・主張がある	50点	
		⑪あらゆる人にとって読みやすい文字や線、色の使い方をしている	50点	
総 計		1000点満点		
Web社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	200点	計450点
		②職場コミュニケーションの活性化や、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	計550点
		⑤魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	50点	
		⑥記事が探しやすく、必要な情報を得やすいサイト構造になっている	50点	
		⑦適切かつ平易な言葉で分かりやすく表現している	50点	
		⑧見出し、図版などが適切かつ効果的に使われ、見やすいデザインになっている	50点	
		⑨あらゆる人の閲覧を想定して、アクセシビリティに配慮している	100点	
		⑩閲覧者、閲覧環境、ツール特性に合った情報を適切なボリュームで提供している	50点	
		⑪ページビューなどの閲覧状況を分析し、アクセス数向上や企画検討に生かしている	100点	
		⑫効率的・効果的に社内報を運用するために、編集体制などに工夫がある	50点	
		総 計		
映像社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	200点	計450点
		②視聴者に考えさせ、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	計550点
		⑤配信頻度や視聴時間に適した企画・内容になっている	50点	
		⑥企画のねらいが明確であり、説得力のある展開をしている	100点	
		⑦魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	50点	
		⑧視聴者に合った切り口で多面的に取材、構成されている	50点	
		⑨映像全体の構成が優れている	50点	
		⑩適切かつ分かりやすい表現で、視聴者の理解を促す工夫をしている	100点	
		⑪映像、ナレーション、音声の使い方、編集が適切かつ効果的である	50点	
		⑫視聴者をひきつけ、飽きさせない工夫をしている	50点	
		総 計		

【ご応募・お問い合わせ先】

一般社団法人経団連事業サービス 社内広報センター

〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

TEL.03-6741-0048 FAX.03-6741-0051

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

E-mail: syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp



経団連推薦社内報審査